

令和2年度 NPO基盤強化支援事業事業報告書

団体名	特定非営利活動法人地域ひとネット
-----	------------------

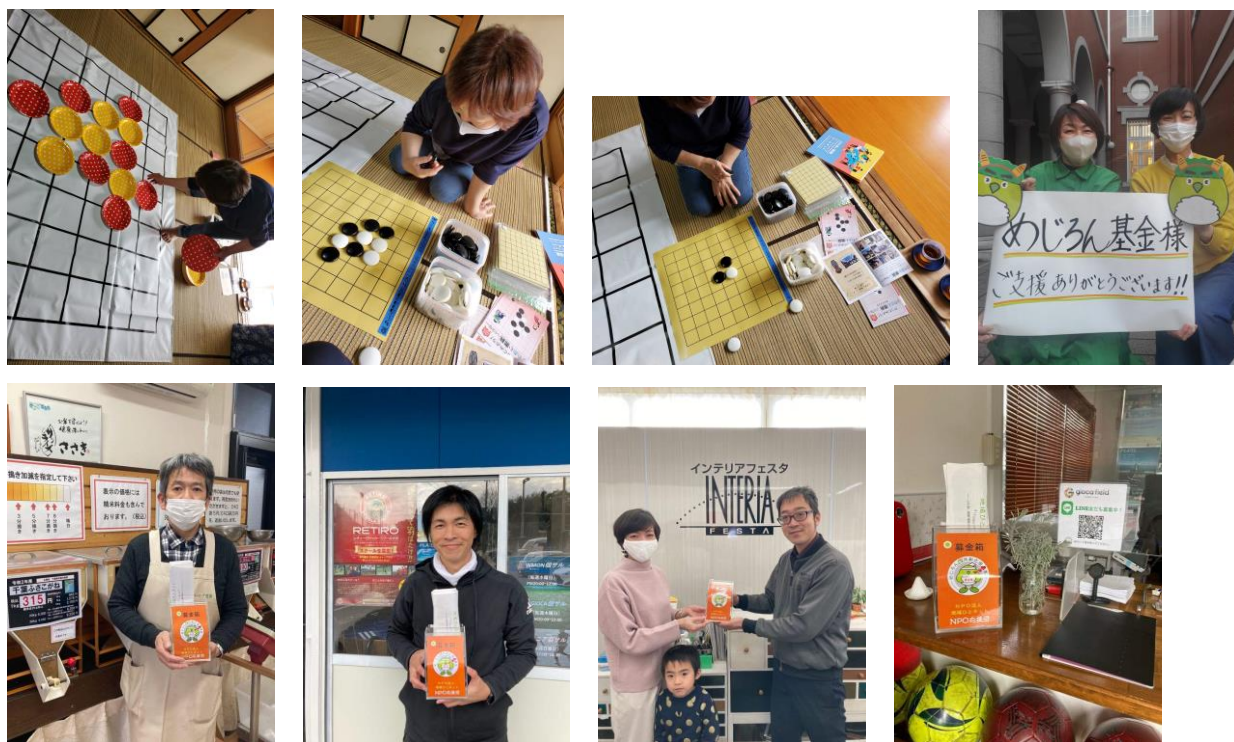
1. 事業の内容及び今回の活動が地域課題の解決のためにどの様に役立つかについて記入してください。(チラシ等の印刷物がある場合は、それも添付してください)

当初の計画では、令和2年天ヶ瀬被災地エリアでの地域住民の交流会の折、ふれあい囲碁®で交流会を実施予定であったが、復興の状況とコロナの感染拡大により地域行事が中止となり交流会の実施は不可能となった。また、日田市の子ども園での実施も予定していたが、外部からの訪問は、困難な状況となり活動を中止した。

状況が落ちついたら活動再開できるように、日田市でボランティア活動をしている方を対象に、ふれあい囲碁®マイスター養成講座を実施し、地域交流のために活動できるよう、いただいた寄付金で紙製の碁盤を送り、今後の活動サポートを実施していく予定にしている。

ふれあい囲碁は、グループ戦で一個ずつ碁石を触るため感染防止対策が厳しいことを痛感した一年であった。令和3年度にオンラインを使って囲碁の講座、交流の環境づくりに努めたことで、直接開催とは別に状況に合わせてフレキシブルな対応を目指したい。

2. 事業を実施している様子の分かる写真を4枚以上添付してください。



3. 来年度以降、事業をどのように継続していくかについて記入してください。（活動を継続するための運営体制＜会員や住民団体等との連携を含む＞の強化や安定的な収入確保の方策について具体的に記入してください。）

■寄付の醸成

これまで、寄付をお願いする機会がなかったが、今回、寄付の手法を学んだことで、新しい企業様とのつながりが出来たことは大きな成果であった。

■組織体制の強化

事務局、活動スタッフが整ったことにより、ガバナンス等の組織体制の見直しができるようになった。次年度以降、自主事業への展開を目指すこととなった。

最後に、このNPO基盤強化事業の補助をいただき、会員間の意見交換、情報の共有に時間を費やし、事業の棚卸をしました。おかげ様で、次年度より新規事業を展開する運びとなり、会員とともに同じベクトルで取り組む体制ができるようになりました。

活動継続のために、このような機会を得ることができ大変感謝いたします。

ありがとうございました。